

まちづくり交付金 フォローアップ報告書  
村田町線沿道地区

平成21年8月

千葉県千葉市

1. 数値目標の達成状況の確認(確定値)

様式4-① 都市再生整備計画に記載した目標を定量化する指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	目標達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
指標1	ライフライン供給区域の拡大	ha	35.0	54.4	40.3	確定 見込み ●	△	あり なし ●	40.3	H21年5月	△	村田町線の整備が進まなかった事によりライフラインの供給区域の拡大が進まなかった。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	村田町線は一部完成にとどまり目標値は達成しなかったものの、供給可能区域の拡大につながっている。
指標2	河川による地域分断の解消	分	15	6	13	確定 見込み ●	△	あり なし ●	13	H21年5月	△	村田町線の整備が進まなかった事により、地域分断の解消も進まなかった。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	周辺部のICの整備による交通量の減少の影響によるものと考えられる。
指標3	防災環境改善	戸	23	0	4	確定 見込み ●	△	あり なし ●	4	H21年5月	△	生活道路の改善が進まず消防活動困難区域の縮小に至らなかった。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	村田町線の一部完成により、消火活動困難区域は大幅に縮小されたが、生活道路の改善が進まず未達成となった。
指標4	交通結節機能の充実	m	15	61	61	確定 ● 見込み	○	あり なし		H 年 月		<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	一部計画の変更を行ったものの、屋根付き歩行空間を整備することで交通結節機能の充実に貢献した。
指標5	居住者数	人	14,600	15,300	15,400	確定 ● 見込み ●	○	あり なし	16,047	H21年5月	○	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	JR浜野駅が快速停車駅になることへの期待から、駅周辺の住環境整備が進んだため目標を達成した。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-①から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

様式4-② その他の数値指標の確定

指標	単位	従前値	目標値	事後評価				フォローアップによる確定値	計測時期	フォローアップ時点での達成度	確定値が評価値と比較して大きな差異がある場合や改善が見られない場合等		総合所見
				評価値	見込み・確定の別	達成度	1年以内の達成見込み				理由	改善策の方向性	
その他の数値指標1	雨水幹線の布設率	%	0	/	69	確定 見込み ●	/	/	52	H21年5月	/	評価値の見込み推計が甘かったため。 <input checked="" type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	村田町線の一部が整備を終えているが、雨水幹線の布設率の大幅な向上には至っていない。
その他の数値指標2	歩行者による地域間連絡時間の短縮	分	23	/	17	確定 見込み ●	/	/	17	H21年5月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	村田町線の一部(橋梁部を含む)が整備を終えており、既設の生活道路とのネットワークにより時間短縮につながっている。
その他の数値指標3	簡易避難地の面積	m <sup>2</sup>	6,540	/	7,100	確定 見込み ●	/	/	7,100	H21年5月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	村田川第二公園の用地を確保したことにより面積増につながっている。
その他の数値指標4	浜野駅乗降客数	人	10,850	/	11,700	確定 見込み ●	/	/	11,748	H21年5月	/	<input type="checkbox"/> 改善策はそのまま <input type="checkbox"/> 改善策に補強が必要 <input type="checkbox"/> 新たに改善策をたてる	浜野駅駅の快速停車化等の事業により住環境整備が進み居住者が増加したことによるものと考えられる。

事後評価シート 様式2-1及び添付様式2-②から転記 ※全ての指標について記入

※フォローアップの必要のある指標について記入

※全ての指標について記入

## 2. 今後のまちづくり方策の検証

### 様式4-③ 「今後のまちづくり方策」の進捗状況

事後評価シート 添付様式5-③に記載した今後のまちづくり方策(事項)		実施した具体的な内容	実施した結果	今後の課題 その他特記事項
・成果を持続させるために行う方策	地区の顔としてのJR浜野駅前のにぎわいの創出			居住者(乗降客)が快適に乗り換え等を行うための施設整備に続いて、散策、回遊できる環境及び施設整備を行うことにより、地区の活性化を図る。
改善策 ・まちづくりの目標を達成するための改善策 ・残された課題・新たな課題への対応策 ・その他 必要な改善策	千葉市と市原市との連携強化	連携強化を図るためには村田町線の完成が必須であるため、地権者に対し事業説明及び用地取得交渉を実施。	事業説明については、概ね理解が得られた。	用地取得に向け今後も粘り強く交渉を続ける。
	ライフライン埋設空間の確保	埋設空間の確保を図るためには村田町線の完成が必須であるため、地権者に対し事業説明及び用地取得交渉を実施。	事業説明については、概ね理解が得られた。	用地取得に向け今後も粘り強く交渉を続ける。
	狭隘道路の解消	生活道路の整備のため、工事関係機関と協議。	工事を実施するにあたり、支障物移設協議や鉄道事業者との協議を進め、事業の進捗を図った。	周辺住民に向け、工事に対する説明を十分に行う。
	オープンスペースの確保	オープンスペースは、神社の移転により発生する余剰地であるため、神社移転に必要な進入路の拡幅整備(測量調査)を実施。	測量調査に際しては、地元・権利者が立会いの下に行い、生活道路の拡幅整備に対し概ね理解が得られた。	今後は、生活道路の整備に向け用地取得交渉を行う。
	JR東西間の連携強化	連携強化のため、根幹をなす生活道路の整備(測量調査)を実施。	測量調査に際しては、地元・権利者が立会いの下に行い、事業に対し概ね理解が得られた。	今後は、生活道路の整備に向け用地取得交渉を行う。

事後評価シート 添付様式5-③から転記

### 様式4-④ フォローアップにより新たに追加が考えられる今後のまちづくり方策

追加が考えられる今後のまちづくり方策	具体的内容	実施時期	実施にあたっての課題 その他特記事項
まちづくりニュースの発行。	上記改善施策及び今後の課題から、住民・地権者への情報提供による事業への理解の浸透や、地元との意見交換のきっかけとして、まちづくりニュースを発行する。	22年度	